

SolidWorks 2010 の 新機能



1

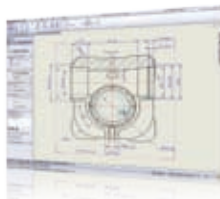


SOLIDWORKS SUSTAINABILITYXPRESS

SolidWorks® SustainabilityXpress では、材料の生産、部品の製造、および製品が使用され破棄される方法や場所が考慮されます。

利点:
設計の環境影響をSolidWorks上でリアルタイムに把握できます。

2



図面の詳細設定のためのラピッド寸法

新しいラピッド寸法ツールでは、図面ビューに寸法が挿入されると寸法のマニピュレータが表示されます。このマニピュレータにより、寸法が自動的に均等に配置されるため、時間と労力を節約できます。

利点:
製造図面をすばやく容易に作成できます。

3

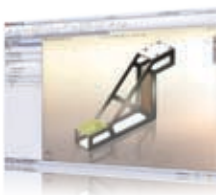


アセンブリでのミラー構成部品の機能強化

FeatureManager® デザイン ツリーに追加される新しい構成部品のミラーフィーチャーにより、ミラー化された構成部品と元になる構成部品の関連が維持されるため、作業の効率化と管理が容易になります。

利点:
より迅速かつ柔軟に、アセンブリを設計および管理できます。

4



マルチボディの板金部品のサポート

SolidWorks 2010 では、複雑な板金設計の作成が簡素化されます。この新しい機能により、他の板金部品や溶接部品を含む設計を組み込むことができます。

利点:
板金設計を拡張し、溶接部品や他の板金部品を組み込むことができます。

5

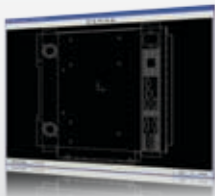


マウス動作によるヘッズアップ ユーザー インタフェース

SolidWorks 2010 では、マウス動作をコマンド実行のためのショートカットとして利用できるため、設計に集中することができます。スケッチ、部品、アセンブリおよび図面用に、マウス動作によるショートカットをカスタマイズできるため、CADアプリケーションの操作ではなく設計に集中できます。

利点:
マウスをわずかに動かすだけで、頻繁に使用する機能にすぐにアクセスできるため、設計効率が向上します。

6



板金の DXF/DWG へのエクスポート機能

新しい DXF/DWG 出力機能を使用して、板金ファイルを .dxf または .dwg ファイルにエクスポートすることにより、製造工程用ファイルの作成時間を短縮できます。このツールでは、エクスポートファイルに含まれる内容を確認および編集できるため、ベンドラインや皿穴のエッジなどの不要なアイテムをすばやく削除できます。

利点:

エクスポートされる内容をリアルタイムに確認および編集できるため、エクスポートの作業工数が大幅に削減されます。

7



CONFIGURATION PUBLISHER

Configuration Publisher により、モデルのコンフィギュレーションをルールに従って作成できます。これにより、柔軟性が向上し、より多くのコンフィギュレーションをモデルの使用時にその場で作成できます。また、3D ContentCentral® への設計データの自動的なアップロードにより、サプライヤーは製品モデルをすばやく共有できます。

利点:

コンフィギュレーションを作成し、3D ContentCentral への設計データの自動的なアップロードによって、それらを共有できます。

8



イベントベースのモーションシミュレーション

時間に加えて、イベントやアクションをベースにモーションシミュレーションを作成します。時間だけでなく、前のタスクの完了またはモーションセンサーのアクティブ化でアクションをトリガできるようになりました。イベントベースのシミュレーションにより、特にタイミングが不明な設計の初期段階での柔軟性が向上します。

利点:

イベントシーケンスを使用してマシンの動作を検証することにより、設計や分析の柔軟性が向上します。

9



SOLIDWORKS ENTERPRISE PDM でのコンフィギュレーションのサポートの強化

SolidWorks Enterprise PDM では、コンフィギュレーションをユニークな部品番号として使用することで、1 つのファイル内に複数の部品番号のリビジョンを保存できるようになりました。コンフィギュレーションの柔軟なリビジョンによって、コラボレーションが拡張され、効率が向上します。

利点:

コンフィギュレーションに対するより柔軟な管理とコラボレーションが可能です。

10



3DVIA COMPOSER での SOLIDWORKS コンフィギュレーションのサポート

3DVIA Composer で SolidWorks コンフィギュレーションがサポートされるようになったため、SolidWorks データを容易に再利用して、コンテンツが豊富なドキュメントを作成できます。

利点:

SolidWorks コンフィギュレーションの再利用により、ドキュメントの作成時間が大幅に削減されます。



本社
Dassault Systèmes SolidWorks Corp.
300 Baker Avenue
Concord, MA 01742 USA
Phone: +1-978-371-5011
Email: info@solidworks.com

日本本社
Phone: +81-3-6270-8700
Email: info@solidworks.co.jp
大阪オフィス
Phone: +81-6-6455-7431
Email: info@solidworks.co.jp